

## 事業計画書

## 1 誘致想定大会

想 定 大 会	第20回 世界〇〇〇〇競技大会
競 技	〇〇〇〇
主 催 者 等	主催：国際〇〇〇〇連盟 主管：（公財）日本〇〇〇〇連盟、（公財）東京〇〇〇〇連盟 後援：未定 協賛：未定
開 催 日 程	令和×（202×）年×月×日～令和×（202×）年×月×日
会 場	東京体育館 <small>（未定の場合には、候補の会場を記載）</small>
大 会 規 模 <small>（過去実績等より）</small>	参加国数：10か国 選手数：100人又は 団体 観客数：10,000人（大会開催期間中延べ）
所管国際競技連盟	名称：国際〇〇〇〇連盟
大会開催までの活動計画	<p>・本大会は日本国内での開催実績がないが、20年以上前から世界各国で開催され、国際的にも認知度が高まりつつある大会である。東京は、日本の中でも国際大会の開催に適した会場が豊富であり、選手の宿泊や選手・観客の交通アクセスの利便性も高いことから、ぜひ東京開催を実現したい。これまで検討してきたものの、資金やノウハウの面で目途が立たず実現に至っていない。資金調達や誘致活動に必要な情報を収集するため、本制度を活用したい。</p> <p>調査等活動：令和6年×月×日～令和7年3月31日 誘致活動：令和×（202×）年×月～令和×（202×）年×月 開催：令和×（202×）年×月頃</p> <p>※情報収集等、調査活動の手法については、できるだけ具体的に記載すること。</p>
大会開催による効果	<p>①東京都と連携したスポーツ振興事業の概要 目的：競技の普及（人口の拡大）・発展（国内チームの競技レベルの向上） 事業内容：都民を対象とした観戦招待、バックヤードツアー等 期待される効果：競技への興味関心の喚起、競技の普及啓発、都民の運動やスポーツの実施に向けたモチベーション向上 参加する都民の人数：300人（親子150組） ※開催期間3日間合計</p> <p>②東京のプレゼンス向上に資する取組 ・試合当日の様子や大会の見所等をPRする動画をYouTube等で配信 ・インフルエンサーとコラボしSNSで発信 ・国際・国内メディアによる配信に向けた積極的な働きかけ</p> <p>③都政課題、社会課題への取組 ・仮設工作物や会場装飾物に、環境に配慮した素材を使用 ・文化や国籍の異なる選手やパラアスリート等が活躍する姿を見ることで多様性を学び、共生社会の実現に寄与 <small>（子供施策、環境問題、共生社会、SDGsへの取組等を記載してください。）</small></p>

## 2 確認事項

過去東京で開催した国際大会の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※有の場合は以下の項目を可能な範囲で記載 <table border="1"> <tr> <th>開催年</th> <th>大会名</th> <th>参加国数</th> <th>観客数</th> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>				開催年	大会名	参加国数	観客数												
開催年	大会名	参加国数	観客数																	
東京での開催が決定している国際大会の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※申請時点																			
国際大会の誘致・開催支援を目的とした東京都の財政支援の受給有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※申請時点																			
所属する国際競技連盟が関係機関から受けている処分や生じている疑義の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※申請時点																			

## 3 調査等活動

日程	令和6年X月X日～令和7年3月31日
調査等活動の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 調査等活動開始前 ・ <input type="checkbox"/> 調査等活動中
実施内容	<p>・連盟の理事及び職員が、上記調査等期間中に開催される「第17回世界〇〇〇大会（ロサンゼルス）」を視察する。</p> <p>【視察者】</p> <p>・本連盟から、以下の役割の2名が視察する。</p> <p>理事 A（氏名） 招致戦略・PR 担当</p> <p>課長 B（氏名） 大会計画・大会運営担当</p> <p>【視察スケジュール】</p> <p>・1日目：現地着</p> <p>・2日目：大会視察（国際〇〇〇〇連盟との打合せ、大会の運営方法確認）</p> <p>・3日目：大会視察（会場・交通アクセス、会場周辺の宿泊施設等確認）</p> <p>・4日目：現地発</p> <p>・国際競技連盟の〇〇氏と～について話をする。具体的には①～、②～、③～を確認する。</p> <p>・現地において、大会の運営方法等を視察することで、大会を開催する際の条件や課題等を把握し、東京開催の際に必要な事項を把握する。</p>
結果の活用	調査等活動で得られた結果を活かし、以下のとおり誘致を行う。

	<ul style="list-style-type: none"><li>・誘致活動期間：令和 X（202X）年 X 月～令和 X（202X）年 X 月</li><li>・視察した大会で確認された IF が国際大会の開催において重視するポイント、外部の専門家から得られた知見等を踏まえ、東京開催の魅力や優位点が IF に効果的に伝わる PR 資料を作成する。</li><li>・令和 X（202X）年 X 月に開催される国際〇〇〇〇連盟の理事会（開催地決定会議）に向けて、招致を表明し、時機を捉えて IF に東京開催を積極的に PR し東京誘致を成功させる。</li><li>・今後、都内で様々な競技の国際大会が開催されるよう、今回の調査等の活動で得られた成果物や実績を東京都に共有する。</li></ul>
--	---